



とつか
2019年2月会報 第292号

国際会長(IP) Moon Sang Bong (韓国)

2018 主 題 “Yes, we can change” 「私たちは変えられる」

スローガン “Courage to challenges” 「挑戦への勇氣」

アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之 (東日本区)

主 題 “Action” 「アクション」

～ スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」

東日本区理事 (RD) 宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)

主 題 「為せば、成る」 “No challenge, No fruit.”

2019 スローガン 「ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう」

湘南・沖縄部部長 佐藤 節子 (厚木)

主 題 「心を元気に きずなを深めあえるワイズをめざそう！」

クラブ会長 浦出 昭吉 「今こそ会員増強目指して初心に帰ろう」

主 題 副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 鈴木 ひろ子

メネット事業 吉原 和子 担当主事 瀬戸 俊孝



会員ひと言

若木 一美

◎今月の聖句◎



～活動形態の異なる世代との協議を～

青少年レクリエーション運動を始めて50年になりました。その頃は県外からの集団就職が多く、神奈川県が勤労青少年対策として、一市一館青少年会館を建設し、横浜YMCAが現在三浦YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジとして運営している施設が、かつては県立三浦臨海青少年センターとして各種研修等を実施していました。

50年を過ぎた今、その頃の若者が高齢者となり、社会保障制度の議論の中にいます。もう一つは、学生運動に携わっていた学生の影響で、高校生だった私たちは集団を作ると施設利用が制限され、同好の仲間が少人数で活動する形態になりました。これをワイズの活動に置き換えるとピタリ当て嵌まります。運動が衰退する危惧からEMCに力を注ぎ、5人から新クラブ作りを進めています。

しかし、私世代以下の人たちは活動形態が異なるので、この世代の人たちと協議を進める必要があると思います。

今期区文献・組織検討委員に加わった委員の一人として、この課題に取り組んでみたいと思います。

クラブの皆さんからの良い知恵をお待ちしております。

確かに未来はある。

あなたの希望が絶たれることはない。

—旧約・箴言 23章 18節—

日ごろ筆者が前を通っている中学校の正門わきの掲示板に、“希望・勇氣・感動・感謝”という言葉が貼ってあります。『絶えず希望を抱き、いざっという時に勇氣を出せば必ず願いは叶い、大きな感動を呼ぶが、周りへの感謝の気持ちも忘れてはならない…』といった意味のことをある時、此処の教頭と名乗る方が話してくれました。

偶然にも上の箴言の意味を言い得て妙と思いました。

強調月間 **TOF**

TOF (Time of Fast)、一般的には「断食の時」と訳し、飢餓に苦しむ世界の人々を支援するために今月の例会の食事を抜いて、その分の金額を献金し、国際が集めて、支援しようという奉仕活動で、国内独自で展開する **CS 活動 (Community Service)** とともに、地域社会への奉仕活動の一つとなっている。

今期、区から@1,300円以上の拠出が求められています。

1月在籍者数		1月出席者数		出席率	ファンド	B	F	B	F	CS・TOF・A S F	B A P Y	ロ	バ
メ	ン	メ	ン		他	(円)		(g)		(円)	(円)		(円)
12		11		94%			0		0	0	0		0
8		2			前月迄		0		0	0	0		0
		0			当 月		0		0	0	0		0
		0			累 計		0		0	0	0		0
20		13											

★強い義務感を持つよう 義務はすべての権利に伴う★

☆第1例会 (YMCA - Ys 合同新年会) 報告☆

浦出 昭吉

日 時： 2019年1月12日 (土) 18:00~20:00

会 場： 横浜中華街 廣東飯店

参加者： (メン) 大高・岡・加藤・佐藤・瀬戸・浦出
(メネット) 加藤 計 7名

生憎の氷雨模様にもかかわらず、場内は久しぶりに交わす新年の挨拶で熱気に溢れ、神崎清一同盟総主事や宮内理事ら区役員を含む総勢60名が参集、定刻、第1部「開会礼拝」は、青木一弘部担当主事の進行により、黙とうをもって始まり、聖書の朗読・祈祷・献金・讃美歌の斉唱と続き、献金は横浜YMCA 国際地域協力募金に捧げられました。引き続いての第2部「祝賀の式」は、堀田哲郎部書記の司会で進められ、佐藤部長の開会点鐘に始まり、ワイズソング・ワイズの信条を全員が起立して斉唱、挨拶は田口総主事ら5名からいただき、第2部は、予定した時刻よりやや早めに終わりました。

そして同じく堀田書記の司会で始まった第3部、厚木の川口ワイズの「食前の祈り」に続いて乾杯に移り、わが長老の加藤ワイズから、『…皆さん、明けましておめでとうございます。』のご発声で、お待ちかね、交流会の幕は切れて落とされました。「フリードリンク付きフルコース」とこの種の会合には、この上なしのお料理に、「若い」も「若手」も、箸の休まるイトマありません。YMCAの池田直子広報担当は、四方八方からの声が掛かり、テーブルの間をキビキビと動き回っては、大変お気軽にシャッターを切って廻っておられます。私たちのテーブルにも何度かお運びいただいて、撮っていただきました(写真下)。頃合いあって、ビジターと参加クラブの紹介に移り、かつて横浜国際大会の折、神戸から夜を日に継いでマラソンで駆け付け

られ、その途次、湘南とつかYMCAに立ち寄られて何人かで歓迎会や記念撮影をしたことのある神戸ポートクラブの元西日本区理事の大野勉さんとは何年ぶりの邂逅でした。また 沼津大会でお世話になりお顔見知りになった相磯優子さんに勧められ、本来アルコールに弱い私には、とうとう顔色にまで出てしまいました。参加クラブ紹介では7人全員が立ち上り、満場の拍手に応えました。

アピールタイムに入り、現在、鶴見地域に展開中の「新クラブ作り」アピールのため仲間とともにマイクの前に立ち、辻剛委員長から、『横浜つるみクラブ(仮)の設立総会を、来る3月17日(日)に行うこととなりました。』と発表され、場内からヤンヤの拍手が沸き起こりました。さあ もう後には退けないぞ…というのが実感でした。

さらに、今年7月に仙台で開催される第28回アジア太平洋地域大会や6月の東日本区大会のアピールがそれぞれ行われ、その場で参加の挙手をされているワイズもありました。

終りは「YMCAの歌」を斉唱し記念撮影に収まり、お互い握手や挨拶を交わし、熱気の残る会場を後にしました。



☆合同新年会所感☆

岡 進

合同新宴会に初参加、場所は中華街、私にとっては数年ぶり。店が変わったところも多いようだが、小雨の中、石川町駅から歩いていく途中にはWINDJAMMER、NORGE、ATHENSなど昔懐かしい飲み屋も健在でホッとした。

会場は、加藤ワイズご紹介の廣東飯店。15分ほど早めに着いたが、既に多くの老若男女がワイワイ(Y-Wai)、約60人が参加とか…。クラブごとに着席、YMCA 同盟や東日本区などからの来賓は前方のゲスト席、開会礼拝に続き祝賀の式・交流会と続く。交流会ではいつものメンバーと新年の挨拶をし、親しく食事できた。一方、他クラブなどの新たな人と多少お話しする機会があってもよかったか…。料理は日本人に優しいタイプの美味。お店差し入れの紹興酒も杯が進む。後に別会合を控えていたので、終了予定の8時を過ぎ、残った人たちの歓談を想像しながら先に席を立った。



☆第2例会報告☆

浦出 昭吉

日 時：2019年1月22日(火) 18:30~20:00

会 場：湘南とつかYMCA 205号室

出席者：(メン)岡・加藤・佐藤・瀬戸・土方・吉原・若木・浦出
(メネット) 吉原 計 9名

◇ 報告事項

- ①12/21(金) 法人化検討打合せ会：漸くスタート地点に…。
- ②1/8(火) 鎌倉クラブ新年例会：別掲
- ③1/11(金) 横浜つるみクラブ(仮)：浦出委員から報告
- ④1/12(土) YMCA-Ys 合同新年会：別掲
- ⑤YMCA 関係 認知症講演会、会員大会 ほか

◇ 協 議

- ①ピンクシャッターの取扱いについて：各自でサイズを申告
- ②ミニ・サッカー大会関係について：2/17(日)・湘南とつかY
- ③2月第1例会関係：2/2(土)・卓話者を選定する。
- ④4部合同EMCシンポジウム関係：2月例会で出欠決定
- ⑤部長沖縄公式訪問：クラブからの参加者なし。
- ⑥YMCA 関係 ア) 会員大会関係：ワイズ・ブースの活用
イ) 踊場地区センター感謝礼拝・茶話会
ウ) 復興支援チャリティーコンサート
(いずれも「掲示板」参照)

【新春随想】

☆人の一生は…☆

加藤 利榮

Y-Ys 合同新年会やその他関係先の新年会も無事終わり、この記事が載るころには春の息吹がそれとなく感じられ…？暮から、この辺りは日本海側や北国とは異なり、西高東低の気圧配置のお陰で、ほとんど雨無しのポカポカ陽気に、それ程広くもない庭の片隅に植えられた水仙の可憐な白さや、小粒ながら鈴なりの柚子が目に入る今日このごろです。

今年、頂いた賀状の中には、『…これをもちまして 年始のご挨拶を遠慮することといたしたく…。』の文面が目につくようになり、改めてお互いのヨワイの重みのようなものを思い知らされ、また yscom を通して拝見するブリテンにも‘終活’とか‘エンディングノート’といった文字が載るようになりました。

少し話題を変えて…、当方がスタッフの一員として茅ヶ崎在の特養ホームに関わって 10 年余り、そこには 80 人のお年寄りたちが‘終の棲家’として身を寄せており、中に『…おとし、あたしは 8 回目の‘年女’になりました…。』という K 子さん、車いすの日常ながら、目・耳・口共々お達者で、『…あたしには、まだ‘石(こく)’が足りていないんだよ…。』と言われるので、訳を聞くと、『…ヒトの一生に頂くご飯の量は決まっている、一年に大体一石なんで、あたしは今までに 98 石ほど食べてきた計算になるんだ…。』と。旧尺貫法によるお話しなので、あまりピンとこないかもしれませんが、なんとなく分かる様な気持ちになり、今では K さんと十分納得の上話題にしています。

さて、yscom の皆さんには、このお話し、いかなる思いでお読みいただけたことでしょうか…。私自身、‘為せば、成る’の意気込みだけは忘れずに…と 思っはしておりますが…。

☆鎌倉クラブの新年会に参加して☆

加藤 利榮

1 月 8 日(火)、鎌倉クラブ恒例の新年初例会に参加しました。会場は、鎌倉駅前を出て小町通りに折れる左角のお店、誠に便利この上なし。写真にもあるように、全部で 7 名、お馴染みの方ばかりです。18:30、開会礼拝の後、池田ワイズから‘じゃがいも完売報告’等があつて、早速懇親会に移りました。お料理は‘丸ごと博多明太子・もつ鍋コース’、この冬限定のフリードリンク付きの特別コースとか…。さて、真向かいの座を占められた兵藤芳朗さん、右隣は田中義宣さん、それぞれに話題は尽きません。特に兵藤さんは、現在‘車イスとともに歩む会’の宮崎治朗さんの跡を承けての会長さんでもあり、さらに、当方が鎌倉の裁判所時代に親交のあつた白木浩二氏が委員長をされていた市風致保存委員会の後任の委員長でもあること、しかも 2 年前の夏に拙宅での納涼例会で入会されて…などなどひと通りではない間柄から、話題は次から次へと…。気が付けば早や閉会の時刻、ご挨拶を交わし帰宅の途に…。



レザン通信

施設長 尾原 萌子

2019 年も 1 月 7 日より通常営業をスタートしました。初めのうちは、お正月休みから気持ちが少し抜けていない方もいました…が、仕事が始まることを楽しみにしていた方もいて、一方で、いつもより早めに出勤してくる方もいました！ また中には、「年が変わったし 気持ちも新たに頑張ります…！」と意気込みを語ってくれる方もいました。皆さん、お出掛けになったり親戚の皆さんと食事をしたりして、それぞれが お家でノンビリとお正月を過ごされたようです。

1 月 9 日には、地域の民生委員さんと児童委員さんたちの定例会の場所としてレザンを使っておりました。会議終了後、ランチも召し上がっていただき、レザンのことを知っていただける良い機会となりました。

レザンでは、週のうち火・水・木の 3 日間に一汁三菜を基本としたヘルシーな美味しいランチを用意しています！美味しいコーヒーもあります。時間を忘れてノンビリできる空間です。ワイズの皆さんのお越しをお待ちしております！



☆久しぶりの厚木クラブ訪問☆

加藤 利榮

1 月 23 日(水)、厚木クラブの例会に久方ぶりで参加しました。定刻 18 時 30 分、小林書記の司会、小松会長の開会点鐘・挨拶で始まりました。ゲスト・ビジター紹介では、ごく手短かに(?)挨拶させていただきました。食事は‘いま旬ばっちり’のテーマ付きの幕内弁当、和気あいあいのうちに終わりました。

さて、メインは石川晴美職員による‘子ども食堂’と題した PC 併用での 50 分近い卓話、その中で特に‘地域とのつながり’が不可欠で、その点、ワイズの皆さんによる農業団体からの野菜の提供や紙芝居協力は欠かせない…など、食材の協力を今後とも進めていきたいなどのお話があつて、拍手のうちに終わりました。運動指導士の日下部美幸ワイズによるコグニサイズや小林美智恵ワイズの歌の指導と短時間ながら楽しいひと時でした。そして、当方のひと月早いハッピーバースディで記念品まで頂き感激、記念撮影で閉会となり、所を変えて有志による二次会に参加し、厚木訪問を終えました。



～2019年 新たな気持ちでスタート～

2019年1月7日(月)より湘南とつかYMCAのすべての事業が始まりました。YMCAを訪れる皆さんは新年を新たな気持ちでスタートしたと思います。私たちスタッフも短いお休みでしたがリフレッシュし、皆さんを笑顔で迎え入れました。

スポーツクラブは他の事業よりも一足先に1月5日(土)より営業開始、昨年より新年恒例の「100本泳」を行いました。東京YMCAが1917年(大正6年)、日本で初めての室内温水プールを設置してから100周年を記念し、2017年度から始めたイベントです。

湘南とつかYMCAとYMCA山手台センターと合同で行い、メンバー・リーダー・スタッフ合わせて55名が参加しました。この参加費の一部を国際・地域協力募金にさせていただきました。

2月は「ピンクシャツデー」、3月は「東日本大震災復興支援チャリティーイベント」と続きます。事業活動だけでなく、様々なYMCA運動をとつかワイズメンズクラブの皆様とともに地域に広げていきたいと願っております。



☆今月の歳時記から☆

‘春浅しはるあさし’と‘梅うめ’

‘春浅し’、二月に入り、立春は過ぎて、まだ寒い頃。降雪もあるし、風もまだ強い。…とはいっても、春の足音はどこからともなく聞こえてきて、樹木の膚をみても、かすかに春の息吹が感じられる…といった時期を指します。

春浅し止まり木と呼ぶバーの椅子	康二
春浅し引戸重たき母の家	袴美子
春浅し心の添わぬ手足かな	まさ子
ちぐはぐな挨拶かはし浅き春	久美子

次に‘梅’、サクラと並び我が国の代表的花木ですね。梅は梅の花のこと。百花に先んじて、残雪融けやらぬ山野に高い香気を放って咲く。気品ある清雅花として、古来より数多く歌われ、名歌も多い。名所としては、関東では、水戸・熱海、関西では月ヶ瀬・賀名生などが知られています。

梅さけど鶯なけどひとり我	一茶
梅の枝に身も逆さまに目白かな	子規
梅が香にのっと日の出る山路かな	芭蕉
むめ一輪一りんほどのあたたかさ	嵐雪

(午)



☆2月・3月のこよみ☆

- 2/2(土) 第1例会・湘南とつかYMCA1階ホール・18:30
- 2/11(月・休) 横浜YMCA会員大会・ // ・10:00
- 2/16(土) 4部合同EMCシンポジウム・東京・13:30
- 2/16-17 佐藤節子部長の沖縄2クラブ公式訪問
- 2/17(日) ワイズカップ幼児室内大会・湘南とつかYMCA・13:30
- 2/19(火) 第2例会・湘南とつかYMCA 205号室・18:30
- 2/27(水) ピンクシャツデー
- 3/2(土) 第1例会・湘南とつかYMCA1階ホール・18:30
- 3/10(日) 大震災復興支援チャリティーコンサート
- 3/11(月) 踊場地区センター感謝の集い:現地・10:00
- 3/17(日) 横浜つるみワイズメンズクラブ(仮)設立総会
- 3/19(火) 第2例会・湘南とつかYMCA 205号室・18:30

～2月会合のご案内～

- ① 第1例会
2月2日(土)・18:30～・1階ホール
卓話者:舞岡地区センター 施設長 加藤和夫さん
なお、今月はTOFナイトにつき、軽食とします。
- ② 第2例会
2月19日(火) 18:30～・205号室
アンジュのパンとレザンのコーヒーをどうぞ…
～HAPPY BIRTHDAY～
大高 聡さん 2月27日
加藤 利榮さん 2月17日
瀬戸 俊孝さん 2月7日
吉原 和子さん 2月24日

【掲示板】 会長

- ◎ ‘ピンクシャツデー2019’について(2/27)
ア ‘いじめのない世界をめざそう2019’
イ 1枚・1,100円:サイズとともに担当主事まで。
- ◎ 横浜YMCA会員大会について(2/11)
ア 10:00・開会、出入自由・入場無料
イ ‘ワイズ・ブース’を設置・2階教室
ウ 昼食は、‘わかち合いの食事’が提供される。
- ◎ 4部合同EMCシンポジウムの件(2/16)
ア 昨年に続いて東京YMCAで開催される。
イ 発題者の一人に古田ワイズ(横浜)が参加予定。
ウ 2月例会で、出席希望を募ります。
- ◎ 東日本大震災復興支援チャリティーコンサート(3/10)
ア 3月10日(日)14:00・湘南とつか1階ホール
イ チケット:800円(クラブとして10枚購入)
ウ 午前中:街頭募金(詳細はおって連絡)
- ◎ 踊場地区センター(3/11)
ア 横浜YMCA関係者に限る。
イ 2月例会で参加希望者を募る。
- ◎ 年賀はがき3等当選番号

78・42・02

〔後記〕

皆さん インフルは大丈夫ですか?

一層のご自愛のほどを…

(T/K)